2026.11.12
令和8年度 第2回 熊本県中学校部活動の地域展開に係る
コーディネーター及び担当者等研修会　説明資料



# 学校や地域団体と連携した「新たな地域クラブの推進」

# ～事業化の大切さ～

生駒市スポーツ振興課　西　政仁　Mail:sports@city.ikoma.lg.jp
スポーツ庁 地域スポーツクラブ活動アドバイザー　・（公財）日本スポーツ協会公認クラブマネジャー
facebook

ポイント 0

## 実務者として思うこと




### ポイント０　失敗と成功から、お伝えできること

しんどい道を歩んでいただかないために

- マンパワーの確保 … 専門セクションの設置 …大失敗
- 庁内連携 … 学校教育＆地域スポーツ　成功
- 財政担当課の理解 … しっかりした仕組みと積算　やや成功
- 十分な時間を … 時間に余裕をもった制度設計 …失敗
- 柔軟な進め方 … 大会出場などのハードル　やや成功
- 地域団体との連携 … 直営では回らない日が…　成功
- 報告書の作成 … 国費をもらうということ …失敗
- モチベーション … 担当者の責任感に頼らない …大失敗

## 1 地域スポーツ団体の自立と連携

### まずはじめに・・・

生駒市は「学校部活動の地域移行」の先進地ではありません。
本市スポーツ推進計画の各施策を進める中で、地域のスポーツ団体や関係者と連携し、また、国や県が掲げている施策を粛々と進めたことで、自主・自立した組織として、今回の地域移行のモデル事業でスムーズに「受け皿組織」となっていただくことができました。

【市体育協会の法人化と連携強化】

一般財団法人生駒市スポーツ協会（いこ増ッスルクラブ）
- ・2009年（平成21年）：法人化
- ・2010年（平成22年）：市スポーツ施設指定管理者
- ・2011年（平成23年）：総合型地域スポーツクラブ「いこ増ッスルクラブ」設立準備
  ※協会の一事業として運営
- ・2013年（平成25年）：いこ増ッスルクラブ設立

【総合型地域スポーツクラブの育成・支援】※現在市内に5クラブ

一般社団法人リトルパイン総合型地域スポーツクラブ
- ・2014年（平成26年）：設立準備
- ・2015年（平成27年）：法人化、設立

自主的で自立した公益組織

↓ 自然な流れで ↓

受け皿組織

## 2 自治体（市町村）のことを知ってください

### 自治体（市町村）の課題



- 財政状況の悪化 … 経費削減
- スポーツ担当職員の人員削減 … マンパワー不足
- 公共施設の維持管理費の増加 … 施設の統廃合
- 生涯スポーツ社会の実現 … 軽スポーツの更なる普及
- 子どもの体力低下 … 本物とふれあえる機会
- 障がい者スポーツ活動の推進 … 誰もがスポーツにふれあえる機会
- 地域住民の繋がりの希薄化 … 地域間・世代間交流事業
- 事業等のマンネリ化 … 新しいネットワークの構築
- スポーツ関係者の高齢化（スポ推など） … 新しい人材や組織の発掘

- 学校部活動の地域移行 →
- コミュニティスクール →

何をどう進めたらいいの？
どこに相談したらいいの？

## 3 なぜ地域移行なのか？

「学校（教員）の働き方改革」

そこから始まりましたが・・・
それだけが理由ではありません

- 少子化による生徒数の減少
- 生徒数が減れば、教員数も減る
- 部活動顧問のなりて不足
- 部活動数の減少
- やりたいスポーツが続けられない
- 生徒のスポーツ環境が確保できない

地域移行の結果

子ども達に自分の好きなスポーツを
続けてもらう手段の1つが「地域移行」

## ポイント1 「地域移行」から「新たな地域クラブ」へ

### ポイント１　国の流れ

地域移行　⇒ ＋ 地域連携
地域部活動 ⇒ 新たな地域クラブ

子どもたちの持続可能なスポーツ環境とするため

↓

「学校部活動の地域移行」を進める

↓

「運動部活動の地域移行に関する検討会議」の設置
※令和3年10月4日（第1回会議）

↓

検討会議からの「提言」※令和4年6月6日

↓

地域特性などによる様々な課題

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の
在り方等に関する総合的なガイドライン」※令和4年12月

4

## 部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン

～子供たちのスポーツ・文化芸術活動の充実に向けて～　（令和７年１２月）




※スポーツ庁ホームページから

5

## 奈良県からあり方についての発表が・・・

令和8年度以降の中学校部活動の在り方について(県教委通知)

### R6.2.8　奈良県報道発表（知事の会見）

令和８年度から
休日における教員の指導による学校部活動を廃止する

・休日の部活動に、教員として参加することはできない

・従って休日の教員の部活動に対する特業手当も支給されない




→県としては、休日に特業が発生する業務がなくなるという見解

→「特業手当はいらないから、教員として休日も部活させて」は認められない

## 6 地域移行・展開 を進めるためのキーワード

最も大切なこと「生徒のために…、生徒が主役」

【地域移行・展開を進めるために必要と考えられること】

- ☑ 保護者の理解
- ☑ 現在の部活顧問の協力（兼業兼職制度の確立）
- ☑ 「学校現場」「学校関係部局」「地域スポーツ部局」の連携と協働
- ☑ 現状把握と分析（必要指導者数や運営経費の積算など）
- ☑ 学校体育施設の有効活用（管理団体を含めた「開放事業ルール」の見直し）
- ☑ 持続可能な部活動運営（同一種目統合、チーム構成、大人や地域ができること）
- ☑ 各競技大会運営組織の新たな枠組み（地域団体との連携）
- ☑ ワンストップ支援体制の構築
- ☑ 受け皿組織との “Win-Win” な関係（スポ協、総合型地域SCなど）
- ☑ 民間事業者の支援（施設面、運営面、財政面）
- ☑ 地方スポーツ推進計画の施策として
- ☑ 運営経費の捻出

その他にも必要と考えられることはたくさんあり、自治体や競技によっても、その内容は異なると思います。 色々な立場の方が集まって話すことで、新たな課題が生まれ、対策も見つかるのではと考えています。

## 7 部活動顧問の協力

現在も顧問をしていただいている先生方の協力なくして、この度の地域移行は進められないと、私は考えています。

【先生方の熱意に支えられてきた日本のスポーツ】

| 名 称 | 主体 | 実施者 | 目 的 | 支えてきたもの | 効 果 |
|---|---|---|---|---|---|
| 学校部活動 | 学校 | 教員 | 子どもたちの心身の成長を促すため | 教員の熱意<br>教育的背景 | 日本のスポーツ文化の礎<br>競技力の向上 |
| 地域クラブ | 地域 | 地域指導者<br>（多くはボランティア） | その競技の発展 | その競技への想い<br>その競技による●●● | 持続可能なスポーツ環境<br>競技力の向上 |

【地域移行課題や必要性のごく一部】 ※この場だけでは書ききれないことがたくさんあると思います。

- 教育的背景のため生徒指導も担ってきた
- 兼業兼職制度による制限（労働基準法、副業・兼職の促進に関するガイドラインなど）
- 未経験競技の顧問となることの難しさ
- 地域指導者の目的は、その競技の発展（青少年の健全育成に寄与している一面も）
- 地域人材だけでは、到底まかなうことができない　　など

【出されたガイドラインでは】 学校部活動と地域クラブは併存 → 【平日を考えると】 学校部活動はなくならない → 【地域移行が進んでも】 先生方の協力は不可欠 → 【生徒のことを考えて】 ・副業制度の緩和 ・地域人材で活躍

## 8 学校体育施設の有効活用

### 地域クラブ活動の「安定運営」のために

【これからの学校体育施設開放事業】
※全国の体育スポーツ施設の約6割が学校体育施設

- 本来利用すべき団体とは？（既存利用団体でいいのか？）
- 地域移行した際の活動時間は？
- 開放事業ルールの見直し（抽選制？ 有料化？）
- 新たな管理運営組織の確立（指定管理者制度？）
- 受け皿組織による公益事業の展開
- 地域住民がより使いやすい施設整備　　など

望ましい管理運営組織 → スポーツ施設指定管理者
市区町村体育・スポーツ協会
総合型地域スポーツクラブ

## 9 各競技大会運営組織の新たな枠組み

### 新規団体など参入による、大会運営業務の増加は？

【増加が考えられる業務】
※表面化しにくい業務は、まだまだありますが

- 新たなルール作り（参加資格等の要項見直し）
- 新規参入団体への周知や案内方法
- 会場確保（日程の増加、駐車場問題）
- 申込受付、組み合わせ業務の増加
- 登録校やチームの確認（競技によるが）
- 審判員、補助員等の運営者の更なる確保
- 大会運営経費の管理（徴収、支払い、収支報告）
- 部活動指導員や新規参入団体との役割分担　など

多忙な先生方が、
更に多忙になるのでは…
先生方の負担にならない
仕組みを作る必要が…

↓ 参加費を上げてでも
（難しいとは思いますが）

競技団体連携？
外注は？
ICT化は？

運営可能と考えられる組　織 → 市区町村体育・スポーツ協会（加盟競技団体）
総合型地域スポーツクラブ、民間事業者

10

# 第２期生駒市スポーツ推進計画（令和６年度～）




【基本理念】

スポーツがつむぐ　いこまの　“わ”
～“笑顔”と“元気”で 1.2.3. ～

【基本目標と施策】

**基本目標1　“個”と“ライフステージ”に応じたスポーツ活動の展開**

施策
- ① ライフステージに応じたスポーツライフの展開
- ② パラスポーツの推進
- ③ スポーツ競技者への協力・支援

**基本目標2　だれもが気軽にスポーツができる環境の整備**

施策
- ① スポーツにふれるきっかけづくり
- ② 様々な分野と機関との連携による環境整備
- ③ スポーツ施設の整備と充実

**基本目標3　地域スポーツによるまちづくりの展開**

施策
- ① 地域に根付くスポーツの推進
- ② 地域人材の育成・資質向上
- ③ 学校との連携

【計画策定の方針】
①だれもが気軽に運動やスポーツを行うことができる環境の整備・充実
②総合型地域スポーツクラブの支援
③スポーツに関する情報提供体制の充実と指導者の人材育成・活躍の場の提供

11

# スポーツ計画での地域移行・地域連携

### 基本目標３　地域スポーツによるまちづくりの展開

スポーツは体力向上や健康増進に効果があるだけではなく、地域住民の交流の機会として地域の一体感を高める役割も持っています。スポーツが有する強みを生かして、スポーツイベントの開催やスポーツに関わる人材を育成することで地域の活性化を推進し、市内外問わず地域の魅力を知ってもらえるような取り組みを継続して実施していきます。

また、各スポーツ団体や関係機関、指導者の活動支援などを展開し、地域内外問わず、世代間交流の促進、スポーツを通して仲間の輪が広がることや地域の魅力発信、地域コミュニケーションの醸成を図ります。

さらに、学校や学童、幼保こども園、総合型地域スポーツクラブ※1などと地域の連携を深め、学校部活動の地域移行を見据えた新たな地域クラブ活動の推進など、地域スポーツによるまちづくりを進めます。

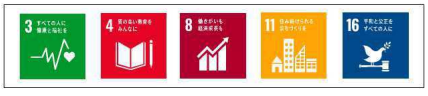
【成果指標】

① 新たな地域クラブの数を増やします

② 新たな地域クラブのクラブ員数を増やします

③ 学校部活動の地域移行を進めます

【関連するSDGs】



※1　総合型地域スポーツクラブ：総合型地域スポーツクラブとは、多世代、多種目、多志向という特徴を持ち、身近な地域でスポーツに親しむことができる地域住民により運営される公益目的のスポーツクラブです。現在、生駒市内には「(一財)生駒市スポーツ協会　いこ増ッスルクラブ」、「(特非)プロストリート関西」、「(一社)リトルバイン総合型地域スポーツクラブ」の３クラブがあります。

**【施策３】学校との連携**

（主な取り組み）

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 新たな地域クラブ活動の推進 | ・子どもたちが、将来にわたりスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保するため、学校部活動の地域移行※1を見据え、新たな地域クラブ※2の活動を推進し、生駒市新たな地域クラブ活動推進協議会の運営や、一般財団法人生駒市スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブ、スポーツ施設指定管理者などの実施主体の活動支援等を行います。 |
| 学校等とスポーツ団体の連携強化 | ・学校と地域等のスポーツ団体の連携を強化し、学校と地域の双方で子どもを見守り育む体制をつくります。<br>・学童保育所と地域スポーツ団体が連携し、学童保育所に通う児童が気軽にスポーツにふれあえる環境を整備します。 |
| 学校部活動の地域連携や地域移行の推進 | ・休日における学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行を進めるため、地域指導者による部活動指導員の充実を図るとともに、新たな地域クラブ活動のさらなる拡充を図ります。また、専門的な指導ができる種目別指導者を新たな地域クラブの実施主体などから派遣する仕組みを構築します。<br>・地域移行にあたり、生徒や保護者の負担をできる限り少なくするため、活動地域の範囲や実施競技種目、費用面などを考え、希望するすべての生徒が参加できるよう取り組みを進めます。 |

※1　学校部活動の地域移行：教員が学校教育の一環として休日に担当していた部活動の指導を、地域のスポーツクラブや民間事業者、外部団体などが行うよう移行する取り組みで、国は令和５年度から７年度を改革推進期間と位置づけ、休日の移行を目指しています。

※2　新たな地域クラブ：国が進める休日の学校部活動の段階的な地域移行を見据え、学校部活動と地域が連携して、生徒がスポーツや文化芸術活動に継続して親しめる機会として新たに運営される地域クラブです。

**コラム③　部活動の地域移行に向けた生駒市の取り組み**

生駒市では、学校部活動の地域移行を進めるため「生駒市新たな地域クラブ活動推進協議会」を設置し、新たな地域クラブ活動を推進しています。現在は、学校部活動になかった種目の新たな地域クラブの設立や、部員数が減少したり、複数学校に設置のない部活動の合同チーム化などを進めるとともに、中学校では部活動指導員を充実させ、国や県の方針でもある、休日の学校部活動の地域移行を目指しています。

また、様々なゆるスポーツや文化活動が楽しめる「４Ｔクラブ※3（多世代、多種目、多志向、多様性）」、吹奏楽部の新たな地域クラブ化、外国語やプログラミング、アートなど興味開発の探究型クラブの設立なども進めています。


新たな地域クラブ活動推進事業　４Ｔクラブ

※3　４Ｔクラブ：４つのＴ（多世代、多種目、多志向、多様性）の特徴を持ち、総合型地域スポーツクラブなどの地域団体が主体となって、生徒や児童、その保護者や兄弟姉妹、障がいを持つ人などの地域住民がともに様々なスポーツや文化芸術活動を楽しむことを目的とする新たな地域クラブ活動の１つ

## 12 新たな地域クラブ活動運営経費(基本１)

生駒市の全クラブを地域移行した場合

クラブ数：80クラブ
会 員 数：2,000人
月 会 費：3,000円
コーディネーター
：20日勤務

| 想定クラブ数 | 80クラブ | 想定指導者数（メイン） | 80人 | 想定クラブ員数 | 2,000人 | 会費/月 | 3,000円 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 想定指導者数（サブ） | 160人 | | | | |

【支出の部】

| 区分 | | 部活数(部) | 単価(円) | 人数(人) | 時間数(時間) | 日数(日) | 月数(ヶ月) | 金額（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 謝金 | 指導者（メイン） | － | 1,700 | 80 | 3 | 4 | 12 | 19,584,000 |
| | 指導者（サブ） | － | 1,000 | 160 | 3 | 4 | 12 | 23,040,000 |
| | 事務局 | 80 | 1,000 | 1 | 3 | 4 | 12 | 11,520,000 |
| 交通費 | 指導者（メイン） | － | 600 | 80 | － | 4 | 12 | 2,304,000 |
| | 指導者（サブ） | － | 600 | 160 | － | 4 | 12 | 4,608,000 |
| 保険料 | 部員 | － | 1,450 | 2,000 | － | － | － | 2,900,000 |
| | 指導者（メイン） | － | 1,850 | 80 | － | － | － | 148,000 |
| | 指導者（サブ） | － | 1,850 | 160 | － | － | － | 296,000 |
| 施設使用料 | | 10 | 1,800 | － | － | 4 | 12 | 864,000 |
| 振込手数料 | 指導者（メイン） | － | 330 | 80 | － | － | 12 | 316,800 |
| | 指導者（サブ） | － | 330 | 160 | － | － | 12 | 633,600 |
| | 事務局 | － | 330 | 1 | － | － | 12 | 3,960 |
| | 保険料 | － | 330 | － | － | － | 12 | 3,960 |
| 消耗品費等 | | 80 | 30,000 | － | － | － | － | 2,400,000 |
| 運営費 | | 80 | 200,000 | － | － | － | － | 16,000,000 |
| 新たな地域クラブ活動推進事業 | コーディネーター配置費（地域部活動推進・学校体育施設整理）※17,000円×20日×12ヵ月×1人 | | | | | | | 4,080,000 |
| | 地域部活動推進協議会運営費 | | | | | | | 440,000 |
| | 経済的困窮世帯活動費用支給に伴うシステム改修費 | | | | | | | 258,000 |
| | 就学援助相当世帯生徒に対する支援費（25,500円×100人） | | | | | | | 2,550,000 |
| | 指導者養成費（地域部活動指導者育成研修会等） ※24,000円×1回 | | | | | | | 24,000 |
| | 施設整備費（学校体育施設改修費） | | | | | | | ? |
| | | | | | | 支出 合計 | | 91,974,320 |

【収入の部】

| 保護者等負担内容 | | 単価（円） | 月数(ヶ月) | 人数（人） | 金額（円） |
|---|---|---|---|---|---|
| 保険料 | 部員 | 1,450 | － | 2,000 | 2,900,000 |
| | 指導者（メイン） | 2,000 | － | 80 | 160,000 |
| | 指導者（サブ） | 2,000 | － | 160 | 320,000 |
| 部費（月額） | | 3,000 | 12 | 2,000 | 72,000,000 |
| 委託料・その他収入 | | | 国委託料 | 運動部活動分 | ? |
| | | | | 文化部活動分 | ? |
| | | | 都道府県委託料 | 運動部活動分 | ? |
| | | | | 文化部活動分 | ? |
| | | | その他収入 | 協賛金・寄附金等 | ? |
| | | | | ふるさと納税等 | ? |
| | | | | その他 | ? |
| | | | | 収入 合計 | 75,380,000 |

【収入－支出】 −16,594,320

## 13 運営経費シミュレーション(収支Ⅰ)

収支を考えた会費設定 ①

クラブ数：45クラブ
会 員 数：900人
月 会 費：4,855円
コーディネーター
：15日勤務

| 想定クラブ数 | 45クラブ | 想定指導者数（メイン） | 45人 | 想定クラブ員数 | 900人 | 会費/月 | 4,855円 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 想定指導者数（サブ） | 90人 | 45部×20人↑ | | 収支を考えると↑ | |

【支出の部】 ↓単価は実情に合わせて入力

| 区分 | | 部活数(部) | 単価(円) | 人数(人) | 時間数(時間) | 日数(日) | 月数(ヶ月) | 金額（円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 謝金 | 指導者（メイン） | － | 1,700 | 45 | 3 | 4 | 12 | 11,016,000 |
| | 指導者（サブ） | － | 1,000 | 90 | 3 | 4 | 12 | 12,960,000 |
| | 事務局 | 45 | 1,000 | 1 | 3 | 4 | 12 | 6,480,000 |
| 交通費 | 指導者（メイン） | － | 600 | 45 | － | 4 | 12 | 1,296,000 |
| | 指導者（サブ） | － | 600 | 90 | － | 4 | 12 | 2,592,000 |
| 保険料 | 部員 | － | 1,450 | 900 | － | － | － | 1,305,000 |
| | 指導者（メイン） | － | 1,850 | 45 | － | － | － | 83,250 |
| | 指導者（サブ） | － | 1,850 | 90 | － | － | － | 166,500 |
| 施設使用料 | | 10 | 1,800 | － | － | 4 | 12 | 864,000 |
| 振込手数料 | 指導者（メイン） | － | 330 | 45 | － | － | 12 | 178,200 |
| | 指導者（サブ） | － | 330 | 90 | － | － | 12 | 356,400 |
| | 事務局 | － | 330 | 1 | － | － | 12 | 3,960 |
| | 保険料 | － | 330 | － | － | － | 12 | 3,960 |
| 消耗品費等 | | 45 | 30,000 | － | － | － | － | 1,350,000 |
| 運営費 | | 45 | 200,000 | － | － | － | － | 9,000,000 |
| 新たな地域クラブ活動推進事業 | コーディネーター配置費（地域部活動推進・学校体育施設整理）※17,000円×15日×12ヵ月×1人 | | | | | | | 3,060,000 |
| | 地域部活動推進協議会運営費 | | | | | | | 440,000 |
| | 経済的困窮世帯活動費用支給に伴うシステム改修費 | | | | | | | 258,000 |
| | 就学援助相当世帯生徒に対する支援費（25,500円×100人） | | | | | | | 2,550,000 |
| | 指導者養成費（地域部活動指導者育成研修会等） ※24,000円×1回 | | | | | | | 24,000 |
| | 施設整備費（学校体育施設改修費） | | | | | | | ? |
| | | | | | | 支出 合計 | | 53,987,270 |

【収入の部】

| 保護者等負担内容 | | 単価（円） | 月数(ヶ月) | 人数（人） | 金額（円） |
|---|---|---|---|---|---|
| 保険料 | 部員 | 1,450 | － | 900 | 1,305,000 |
| | 指導者（メイン） | 1,850 | － | 45 | 83,250 |
| | 指導者（サブ） | 1,850 | － | 90 | 166,500 |
| 部費（月額） | | 4,855 | 12 | 900 | 52,434,000 |
| 委託料・その他収入 | | | 国委託料 | 運動部活動分 | ? |
| | | | | 文化部活動分 | ? |
| | | | 都道府県委託料 | 運動部活動分 | ? |
| | | | | 文化部活動分 | ? |
| | | | その他収入 | 協賛金・寄附金等 | ? |
| | | | | ふるさと納税等 | ? |
| | | | | その他 | ? |
| | | | | 収入 合計 | 53,988,750 |

【収入－支出】 1,480

14

# 新たな地域クラブ活動へ

## 多様なクラブ活動とするため、競技や種目の選択肢を広げるため

平日の地域移行を見据えながら

【現在の部活動】
・野球部　・陸上部
・柔道部　・サッカー部
・バスケットボール部
・ハンドボール部
・バドミントン部
・卓球部　・ソフトボール部
・吹奏楽部　・将棋部、囲碁部
・茶道部、華道部　・科学部
・写真部　など

【クラブチーム化や民間参入が進んでいる競技・種目など】
・野球（硬式）
・水泳　・テニス
・サッカー　・ゴルフ
・バスケットボール
・ダンス　など

校区を越えた同種目部活の統合

チーム構成の再編（行政区全域を対象や近隣自治体との連携）

最終目標は平日も全てを地域移行

【生駒市新たな地域クラブ】

［部員数が減少して活動が困難な部活（特に団体競技）、中学校部活動にあまりなかった競技・種目］
例えば・・・　※下記の種目や内容は、生駒市での想定です
・新たな地域クラブ（合同チーム＋他地域の生徒、小学生等も対象）
・ラグビーフットボール　・自転車競技　・レスリング
・水泳（屋外プール閉設時は合同）　・４Ｔ（ゆるスポーツなど）
・文化芸術探究クラブ（英語、科学、芸術など）　・ボッチャ　など

【地域指導者を導入して学校での活動が望ましい部活動】
［学校施設で活動しやすい競技・種目］
例えば・・・
・野球部　・サッカー部　・バドミントン部　・卓球部
・ハンドボール部　・バスケットボール部　・ソフトボール部
・吹奏楽部　・将棋部、囲碁部　・科学部
・合同チーム（各学校の部員数減少のため合同チーム）
・学校部活動合同練習（休日のみ合同練習を実施）　など

【クラブチーム化や民間参入が進みそうな競技・種目など】
［民間施設、クラブチームやカルチャースクールが充実］
例えば・・・
・サッカー　・水泳　・テニス　・陸上　・ダンス
・バスケットボール　・茶道、華道　・写真　など

ポイント 2

# 地域クラブを作るには・・・

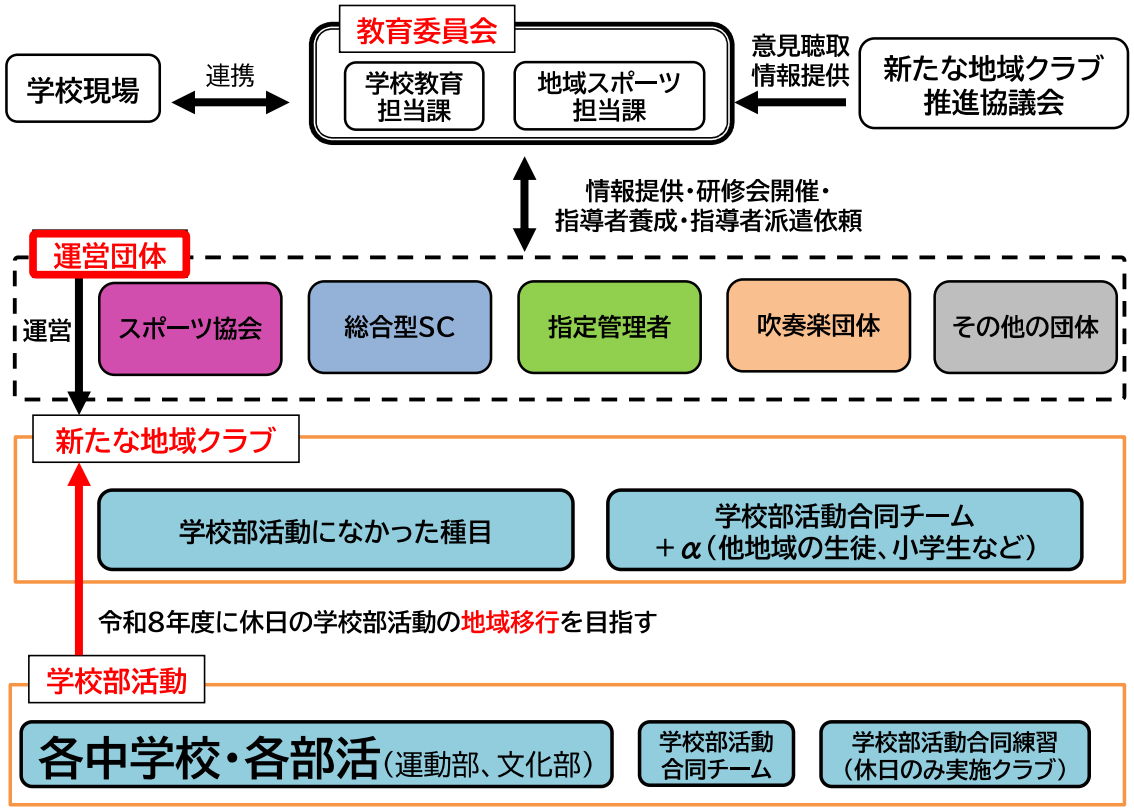



## ポイント２　後にも先にも地域移行

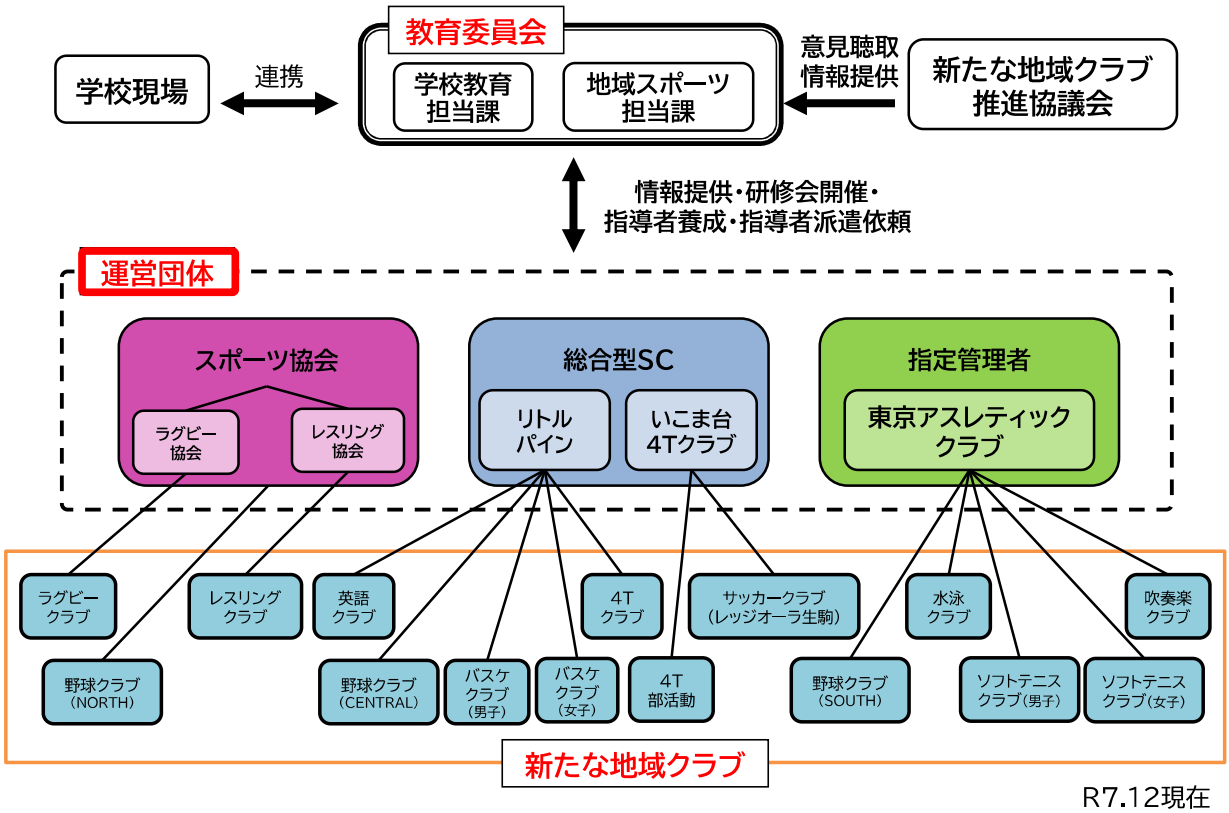
### 現状把握の必要性

- 統廃合（合同）は必要？　…　現行の部活数と部員数
- 拠点校を作る？　…　地域（エリア）　競技
- 地域でくくる？　…　生徒が自身で通える距離
- 競技でくくる？　…　チーム編成が困難（特に団体競技）
- いくついる？　…　自治体内での必要数（競技別）
- 運営団体（受け皿組織）　…　地域（エリア）別　競技別
- 事業化・予算編成　…　まずは自治体主導で（運営主体）

# 15 生駒市新たな地域クラブ活動推進事業




# 16 生駒市新たな地域クラブ活動推進事業




R7.12現在

ポイント 3

# 地域移行や展開には多くの準備が・・・




## ポイント３　始まってから慌てないために

### 地域移行や展開には多くの準備が必要です

- 持続可能なものに　…　運営団体(受け皿)の育成や支援
- 地域団体に責任が　…　法人化・保険加入
- 移行内容の周知　…　生徒や保護者に事前に内容の周知
- 移行のタイミング　…　新年度？　代替わり？　その他？
- チーム名が変わるかも　…　ユニフォーム(チーム負担or個人負担)
- 人材の確保　…　見守り・サポーター　とにかく人がたくさん必要
- 大会への参加　…　参加要件・参加費・勝ち進んだら(全国大会等)
- 平日移行の需要は？　…　活動方針(指導者・回数・時間・場所・経費・会費)
- とにかく経費が　…　ＰＴＡや育友会の協力は？・スポンサー？

課題があっても地域移行は待ってくれません。
まずは“一歩”を踏み出すことが大切です。

17

# 新たな地域クラブ活動の主体組織

## 地域クラブ活動の「受け皿」から「主体」へ

・多額の運営経費　・経営感覚　・公益目的　・地域に根差した
・多種目に対応　・指導者の確保　・施策として推進　・自治体との連携　など

スポーツ を「つくる / はぐくむ」
で「あつまり、ともに、つながる」
に「誰もがアクセスできる」

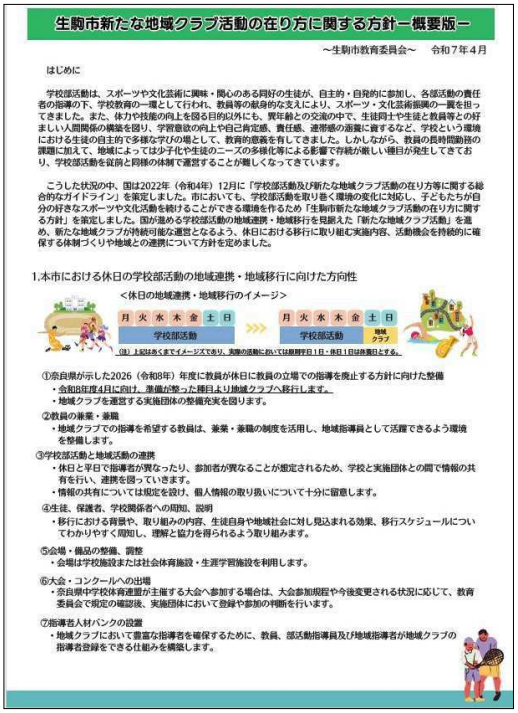
求められる組織像 → 第3期スポーツ基本計画を実践でき、地域クラブ活動を主体的に取り組める

**「部活動改革は、地域スポーツ体制の改革とも考えられる」**

子どもたちの持続可能なスポーツ環境をつくるため、地域移行はピンチではなく、チャンスと捉えることで「新しいスポーツ文化」が創られるのでは…。

そこで、多種目に対応できる「市区町村スポーツ協会」や、新しい公共として活躍が期待されている「総合型地域SC」を中心とした多様な地域組織の連携により、新たな地域スポーツ体制が構築され地域スポーツの更なる発展につながるとともに、その街の多くの課題が解決されるはず…。

# 18 地域展開を進めるための取り組み



生駒市新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針ー概要版ー

～生駒市教育委員会～　令和７年４月

はじめに

学校部活動は、スポーツや文化芸術に興味・関心のある同好の生徒が、自主的・自発的に参加し、各部活動の責任者の指導の下、学校教育の一環として行われ、教員等の献身的な支えにより、スポーツ・文化芸術振興の一翼を担ってきました。また、体力や技能の向上を図る目的以外にも、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教員等との好ましい人間関係の構築を図り、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資するなど、学校という環境における生徒の自主的で多様な学びの場として、教育的意義を有してきました。しかしながら、教員の長時間勤務の課題に加えて、地域によっては少子化や生徒のニーズの多様化等による影響で存続が厳しい種目が発生してきており、学校部活動を従前と同様の体制で運営することが難しくなってきています。

こうした状況の中、国は2022年（令和4年）12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を策定しました。市においても、学校部活動を取り巻く環境の変化に対応し、子どもたちが自分の好きなスポーツや文化活動を続けることができる環境を作るため「生駒市新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針」を策定しました。国が進める学校部活動の地域連携・地域移行を見据えた「新たな地域クラブ活動」を進め、新たな地域クラブが持続可能な運営となるよう、休日における移行に取り組む実施内容、活動機会を持続的に確保する体制づくりや地域との連携について方針を定めました。

1.本市における休日の学校部活動の地域連携・地域移行に向けた方向性

<休日の地域連携・地域移行のイメージ>

月 火 水 木 金 土 日　学校部活動　→　月 火 水 木 金 土 日　学校部活動　地域クラブ

（注）上記はあくまでイメージであり、実際の活動日においては原則平日１日・休日１日は休養日とする。

①奈良県が示した2026（令和8年）年度に教員の立場での指導を廃止する方針に向けた整備
・令和8年度4月に向け、準備が整った種目より地域クラブへ移行します。
・地域クラブを運営する実施団体の整備充実を図ります。

②教員の兼業・兼職
・地域クラブでの指導を希望する教員は、兼業・兼職の制度を活用し、地域指導員として活躍できるよう環境を整備します。

③学校部活動と地域活動の連携
・休日と平日で指導者が異なったり、参加者が異なることが想定されるため、学校と実施団体との間で情報の共有を行い、連携を図っていきます。
・情報の共有については規定を設け、個人情報の取り扱いについて十分に留意します。

④生徒、保護者、学校関係者への周知、説明
・移行における背景や、取り組みの内容、生徒自身や地域社会に対し見込まれる効果、移行スケジュールについてわかりやすく周知し、理解と協力を得られるよう取り組みます。

⑤会場・備品の整備、調整
・会場は学校施設または社会体育施設・生涯学習施設を利用します。

⑥大会・コンクールへの出場
・奈良県中学校体育連盟が主催する大会へ参加する場合は、大会参加規程や今後変更される状況に応じて、教育委員会で規定の確認後、実施団体において登録や参加の判断を行います。

⑦指導者人材バンクの設置
・地域クラブにおいて豊富な指導者を確保するために、教員、部活動指導員及び地域指導者が地域クラブの指導者登録をできる仕組みを構築します。

【基本ルールの策定】
“在り方に関する方針”

←関係者の共通認識のためには必要

・情報を正しく伝えるために　・運営のバラツキをなくすためには基準が必要

仕組みを作っても、指導者がいないと進まない→

・指導者の資格取得　・見守り、サポーター、事務処理担当も

【人材確保の必要性】
“指導者登録バンク”



生駒市新たな地域クラブ
指導者・サポーター
登録募集

＼こんな方におすすめ／

こどもたちのスポーツ・文化活動に興味がある
地域のこどもたちの成長に寄与したい
自分の能力を活用したい

教育委員会登録　→　実施団体所属　→　地域クラブ指導

【募集概要】
対　象：原則として生駒市・近隣市町村に在住、在勤、在学する18歳以上の者
活動場所：生駒市内学校施設及び体育施設・文化施設
登録基準：メイン指導者・補助スタッフ－登録する種目において実技・指導経験がある方（メイン指導者は、①過去に1年以上の指導歴がある　②学校や地域の団体運営に携わっていた経験を有するもの。）
内　容：中学校の部活動が地域クラブへ移行した種目での指導及び指導補助。（大会引率・審判業務・各種調査出席等含む）
募集種目：バスケット・ソフトボール・ソフトテニス・テニス(硬式)・サッカー・野球　卓球・ハンドボール・バドミントン・バレーボール・陸上・水泳・吹奏楽
登録後の流れ：指導者または補助スタッフを希望する実施団体より依頼（登録期間中、必ず依頼があるわけではございません）
謝金・旅費：支給あり（金額は生駒市新たな地域クラブ活動謝金・旅費規程による）

近隣市町村（他府県）の方も、大歓迎！

【問い合わせ先】
生駒市教育委員会事務局　生涯学習部
スポーツ振興課　担当:村崎・松岡
TEL: 0743-74-1111（内線3761）
E-mail: sports@city.ikoma.lg.jp

▶指導者バンク登録はこちらから

# 19 地域展開によって選択肢が…

【生駒北中学校】生徒数　約70人

→＋12種目（男子11クラブ・女子11クラブ）



生駒市新たな地域クラブ活動　生駒北中学校　2026

2026年度（令和8年）4月より、土日における中学校の部活動に代わる活動として、生駒市新たな地域クラブを開催します。これまで学校にあった種目以外にも参加できます。多地域のこどもたちと新しいことにチャレンジし、新たな世界に触れ楽しむ活動となります。

1 野球 男女 開催中 IKOMA NORTH B.B.C
2 水泳 男女 開催中 生駒市中学生水泳クラブ
3 サッカー 男女 4月～開催
4 陸上 男女 4月～開催
5 バスケットボール 男女 Strike Force 男子チーム設置中
6 ソフトボール 女 4月～開催
7 卓球 男女 4月～開催
8 バレーボール 女 4月～開催
9 バドミントン 女 4月～開催
10 ソフトテニス 男女 4月～開催
11 ハンドボール 男女 4月～開催
12 吹奏楽 男女 開催中 生駒市吹奏楽クラブ

◆参加申込みについて◆
上記の地域クラブへ参加希望の方は、右記のQRコードより、必要事項を記載し、申込みをしてください。
（QRコードが読み取れない方は、市のホームページで「新たな地域クラブ活動」と検索し、「令和8年度参加申し込みフォーム」よりお申込みください。）
※現在、先行して活動しているクラブに参加されている方は、地域クラブへ次年度の参加についてお申込み下さい。
【活動場所】【活動日】【費用】【見学・体験】についての、補足が裏面に記載しております。ご一読ください。
申込締切：3月15日
令和8年度参加申込みフォーム
【お問合わせ】生駒市教育委員会　事務局　生涯学習部　スポーツ振興課　0743-74-1111（内線　3761）
生駒市教育委員会

【上中学校】生徒数　約630人

→＋4種目（男子1クラブ・女子4クラブ）



生駒市新たな地域クラブ活動　上中学校　2026

2026年度（令和8年）4月より、土日における中学校の部活動に代わる活動として、生駒市新たな地域クラブを開催します。これまで学校にあった種目以外にも参加できます。多地域のこどもたちと新しいことにチャレンジし、新たな世界に触れ楽しむ活動となります。

1 野球 男女 開催中 IKOMA NORTH B.B.C
2 水泳 男女 開催中 生駒市中学生水泳クラブ
3 サッカー 男女 4月～開催
4 陸上 男女 4月～開催
5 バスケットボール 男女 Strike Force 男子チーム設置中
6 ソフトボール 女 4月～開催
7 卓球 男女 4月～開催
8 バレーボール 女 4月～開催
9 バドミントン 女 4月～開催
10 ソフトテニス 男女 4月～開催
11 ハンドボール 男女 4月～開催
12 吹奏楽 男女 4月～開催

◆参加申込みについて◆
上記の地域クラブへ参加希望の方は、右記のQRコードより、必要事項を記載し、申込みをしてください。
（QRコードが読み取れない方は、市のホームページで「新たな地域クラブ活動」と検索し、「令和8年度参加申し込みフォーム」よりお申込みください。）
※現在、先行して活動しているクラブに参加されている方は、地域クラブへ次年度の参加についてお申込み下さい。
【活動場所】【活動日】【費用】【見学・体験】についての、補足が裏面に記載しております。ご一読ください。
申込締切：3月15日
令和8年度参加申込みフォーム
【お問合わせ】生駒市教育委員会　事務局　生涯学習部　スポーツ振興課　0743-74-1111（内線　3761）
生駒市教育委員会

## 20 新たな地域クラブ　一歩 一歩 進んでいます

【サッカークラブ】
市内総合型地域スポーツクラブ
（学校体育施設で活動）





REGGIOLLA IKOMA



【野球クラブ】
市スポーツ協会
（学校体育施設で活動）



IKOMA BASE BALL CLUB
（NORTH･CENTRAL･SOUTH）

NEIGHBORHOODS IKOMA BOYS



【バスケットボールクラブ】
市内総合型地域スポーツクラブ
（学校体育施設で活動）

【バスケットボールクラブ】
市内総合型地域スポーツクラブ
（学校体育施設で活動）





NEIGHBORHOODS IKOMA GIRLS

生駒市水泳クラブ





【水泳クラブ】
市スポーツ施設指定管理者
（市スポーツ施設で活動）

## 21 ４Ｔ部活動の推奨

### 部活離れがあるかも、でもスポーツをする生徒は増やしたい

多世代　多種目　多志向　多様性

→ ４つのＴ

### 日本の素晴らしいスポーツ文化「部活動」を継承するため、これからは、こんな部活も作っていきたい

生徒が中心となり、総合型地域スポーツクラブなどの地域団体がサポートしながら、保護者や兄弟姉妹、障がいを持つ人などの地域住民を巻き込んで、様々なスポーツや文化活動をワイワイ楽しむことを目的とする部活動

ポイント4

# 新たな地域クラブ活動の効果は？

## ポイント４　新しいガイドライン策定（令和7年12月）

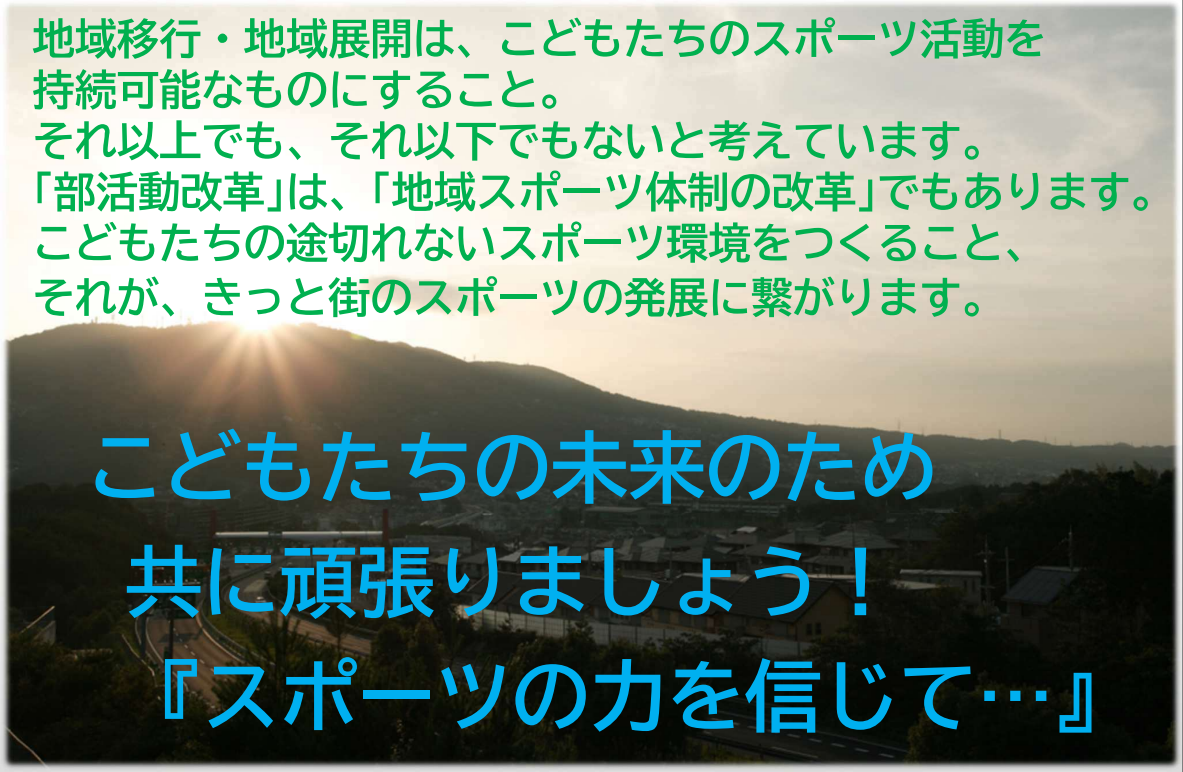
新たな地域クラブ活動が進めば

- 学校部活動が縮小する？
- 子どもたちのスポーツ環境が広がる？
- 先生の働き方改革は？

地域ができること　／　大人ができること

**全ては子どもたちのスポーツ環境を「持続可能」なものとするために**

地域移行・地域展開は、こどもたちのスポーツ活動を
持続可能なものにすること。
それ以上でも、それ以下でもないと考えています。
「部活動改革」は、「地域スポーツ体制の改革」でもあります。
こどもたちの途切れないスポーツ環境をつくること、
それが、きっと街のスポーツの発展に繋がります。



**こどもたちの未来のため**
**共に頑張りましょう！**
**『スポーツの力を信じて…』**

最後までお聞きいただきありがとうございました